

天童市シルバー

2025 第66号

令和7年1月15日発行

編集発行／
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp

招福



矢野目地区から見た葉山

目次

- 新年のごあいさつ 2
- シルバー人材センターとは? 3
- お仕事紹介 4
- 1年間のようす 5
- Silver Life 6
- 会員のひろば 7

慣れるほど 手元・足元 しっかり確認

令和6年度
山形県シルバー人材センター連合会 安全標語 佳作
近藤 壽一 会員(南町班)

天童市シルバー人材センター

検索



年頭の「あつらひ」

理事長 長岡喜市

新年あけましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族の皆様共々お健やかに新春をお迎えの事とお喜びを申し上げます。

日頃より市民の皆様をはじめ、行政・各企業など多くの皆様から天童市シルバー人材センターの事業運営と高齢者就業に対するご理解とご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。また、会員の皆様に

はシルバー人材センターの基本理念「自主・自立・共働・共助」の下、安全就業と健康管理ならびに各種活動にご協力を賜り衷心よりお礼を申し上げます。

我が国では、人口の減少化・少子高齢化の中、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現が求められております。シルバー人材センターでは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供し、高齢

者の社会参加を促進してまいります。また、「働くこと」を通して、喜びや生きがいを感じながら、健康の維持や地域社会の活性化を目指して日々活動しているところです。

当センターの運営状況としては、一昨年末ではコロナ禍の影響を受けておりましたが、今年度の会員数は現状維持、事業実績については少しずつ回復傾向にあります。また、センターを取り巻く環境は令和5年10月に施行されたインボイス制度、昨年11月からのフリーランス新法、デジタル化の導入など、ここ数年で大きく変化し、センターに

とっては厳しい状況が続いています。今後も起こりうるであろう変化に対しても、迅速かつ柔軟に対応した上での事業運営が求められています。このような状況下において、これからも天童市シルバー人材センターは、地域のニーズに応えながら、地域の担い手として市民の皆様より信頼され、「安心・安全」な地域づくりの一翼を担って参りたいと思っております。

結びに、会員並びに市民の皆様への御健勝と御活躍を祈念し、新年の挨拶といたします。



新年の「あつらひ」

天童市長 新関 茂

あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

天童市シルバー人材センターの会員及び職員の皆様におかれましては、令和7年の新年を健やかに迎えられることを、心からお慶び申し上げます。

このたび、新たに市政を担

わせていただくこととなりました。本市の将来都市像である「笑顔 にぎわい しあわせ実感 健康都市 ともに明日をひらく てんどう」の方向性をさらに発展させ、高齢者から若者まで誰もが暮らしやすいまちづくりを目指し、取り組んでいきたいと考えております。

さて、貴センターにおかれましては、昭和61年の設立以来、会員の皆様の生きがいづくりや社会参加の促進に尽力されるとともに、本市の福祉の向上や地域社会の活性化にも多大な貢献をいただいております。深く感謝申し上げます。

少子高齢化の進展が著しい現在、地域社会の活力を維持していくためには、「元気な高齢者」である会員の皆様が、これまで培ってこられた知

識や経験を十分に生かしながら、積極的に活動していただくことが何より重要となります。

引き続き「自主・自立、共働・共助」のシルバー人材センターの基本理念の下、皆様からさらなるお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。結びに、貴センターのますますの発展と、会員並びに職員の皆様のますますの御活躍、御健勝を祈念し、新年のあいさつといたします。

シルバー人材センターとは？

- お客様から高齢者にふさわしい仕事を有償で引き受けています。
- 60歳以上の方が会員登録できます。
- 会員へ希望や適正に応じた仕事を提供しています。

シルバー世代の働く喜びと社会参加を応援しています。



発注者の皆様へ

— シルバー人材センターに仕事を依頼するには —

■お申し込みから仕事の実施までの流れ

- Step 1 お申し込み**
- ・まずはお電話にてお問合せください。シルバー事務所への来所やメールでも受け付けています。
Tel 023-654-7388
✉ tendo@sjc.ne.jp
- Step 2 お見積り・ご契約**
- ・作業内容や条件等を確認した上で、契約方法を検討し料金の見積もりをします。場合によっては、下見をさせていただく場合もあります。同時に、対応できる会員を紹介します。
- Step 3 就業（仕事の実施）**
- ・契約に基づき、シルバー会員が業務を実施します。
- Step 4 ご請求・お支払い**
- ・シルバー事務所より請求書をお送りしますので、コンビニ等でお支払いください。指定口座へのお振込みも可能です。会員が直接料金をいただくことはありません。

60歳以上の皆様へ

— シルバー人材センターに入会するには —

■入会手続きから就業までの流れ

- Step 1 お問い合わせ**
- ・電話での問い合わせ
 - ・ホームページにて入会説明会への参加申し込み
Tel 023-654-7388
- ホームページはこちらから▶
- Step 2 入会説明会への参加**
- ・毎月2回、午前9時30分から入会説明会
 - ・センターの仕組みや働き方を説明
 - ・個別説明対応も可
- Step 3 入会手続き**
- ・入会申込書の提出
 - ・会費納入
- Step 4 会員登録完了**
- ・様々な仕事に挑戦しましょう！

お仕事紹介

※下記は現在当センターにて実施している仕事の一部となります。



事務分野

- ・ 賞状書き (全文、部分名入れ)
- ・ 通行量調査



技術・技能分野

- ・ 植木剪定
- ・ 雪囲い
- ・ 障子張り替え



管理分野

- ・ 建物管理
- ・ 自転車整理



一般作業分野

- ・ 草取り、草刈り
- ・ 除雪作業
- ・ 果樹農作業 (摘果、収穫、箱詰め)
- ・ 屋内清掃 (福祉施設、民間企業、公共施設)
- ・ 屋外清掃 (駅・公園トイレ)
- ・ 屋内外軽作業



サービス分野

- ・ 市報区分け梱包
- ・ 学童保育補助
- ・ 福祉・家事援助サービス (個人宅清掃、ごみの搬出、買い物支援など)

お客様の声

株式会社おーばん 南天童店 店長 梅津 史彦

弊社は、昭和47年に尾花沢市で精肉店として創業しました。南天童店は、平成21年に開店し、2度の改装を行い現在に至ります。

昨年の始めに、前任の店長高野がシルバー人材センターに就業依頼の相談をさせていただき、シルバー会員さんの派遣が始まりました。元をたせば、高野が以前勤務していた上山店でたくさんのシルバー会員さんに助けられていました。

店舗での採用がなかなか集まらない昨今、シルバー会員さんに協力していただかないと店はまわりません。

当店では現在、水産に1名、デリカに1名お世話になっております。水産では商品をトレーに詰めたり、品出しをしたりしていただいています。デリカでは、寿司の製造をしていただいています。

お二人とも、弊社にとって大切な「人財」です。

天童市シルバー人材センター 1年間のようす

2月



果樹農作業初心者講習
(サクランボ芽かき)



もみじ会 料理教室

4月



もみじ会 花見
(酒田 日和山公園にて)

6月



定時総会

7月



もみじ会 夏まつり

8月



スマートフォン講習会

10月 シルバー事業普及啓発促進月間



シルバーアート展
(会員の作品を展示)



シルバーの日 ボランティア活動
(県総合運動公園にて)

12月



門松作製



会員拡大広報活動
(チラシ入りポケットティッシュを配布)



もみじ会
グラウンドゴルフ大会



もみじ会 そば打ち研修



会 員
渡邊勘二郎
(蔵増班)

私はシルバー歴26年、年齢も86歳となりシルバー会員のなかでも最古参となりました。

シルバーでの最初の仕事は介護施設での買い物や洗濯でしたが、ヘルパーの資格を取得してからは本来の介護を10年以上経験しました。その後、農作業等も経験し、現在は家庭のごみ出しを月2回程度行っています。

趣味はパークゴルフやグラウンドゴルフ、ウォーキングと体を動かすことが好きで、事あるたびに様々な大会に参加しています。ウォーキングは毎日5,000歩以上を目標にしています。カラオケも大好きで仲間と月4回定例会を開催しており、大きな声を出すことで日頃のストレスを発散し英気を養っています。ちなみに、一推しの歌手は北島三郎です。温泉めぐりも好きで、暇を見つけては地元のゆびあをはじめ近くの温泉で常日頃の疲れを癒しています。その他にも地域の行事にも積極的に参加するよ

うにしており、そんなわけで私の予定表はほとんど毎日が何らかのスケジュールでいっぱいです。また、現役時代に学校給食センターで勤務していた関係で料理も好きで、妻を亡くしてから6年になります。が食事作りにも苦労したことはありません。



さて、老後生活を健康的に過ごすために、「きょうよう」、「きょういく」、「ちょきん」という合言葉があるのをご存じですか。これは教養、教育、貯金ではなく、「きょうよう」⇒「今日用事がある」、「きょういく」⇒「今日行くところがある」、「ちょきん」⇒「貯筋」=健康という意味で、高齢者は今日用事があり、今日行くところがあり健康であれば充実した生活ができるという意味のようです。もちろん、教育、教養、貯金も必要です。今の私は、今日も用事があり、今日も行くところがあり、今日も元気であることに満足し毎日が充実しています。今後は健康寿命白寿を目指しシルバーライフをエンジョイしたいと思います。

(瀧口恵子、佐久間勉 記)

Silver Life ~シルバーライフ~



会 員
菊地はるみ
(久野本2班)

調理師の仕事をやめて、余暇になにかしたいと考えていたとき、シルバー人材センターのチラシを見ました。そして令和6年4月、夫婦揃って入会し、おしどり会員になりました。あとで知ったのですが、当センターのおしどり会員は現在25組おられるそうです。想像以上に多かったので驚きました。

今やっている仕事は、高齢者のお宅2件の家事援助で、掃除と買い物代行をしています。依頼者にはそれぞれ個性があるので、話をよく聞いて合わせる

ように努めています。

夫は、入会してからパルテで展示会の設営準備の仕事をしたことがあります。

私の趣味はスポーツ吹き矢です。「山形県ウエルネス吹き矢協会天童ラ・フランス支部」という組織があり、そこの発起人でもあります。早いもので、20年経ちました。県大会で優勝した経験もあります。吹き矢は呼吸法と関係が深く、練習していると血行が良くなり、ぽかぽかと全身が暖かくなるので健康に良いと実感できます。また、屋内競技なので季節や天候に左右されないのも魅力だと思います。皆さんにもお勧めします。

その他の趣味は生け花です。中部公民館で小原流を習っていて、毎年文化祭に出展しています。

入会してから、会員互助会もみじ会で行われる様々な行事があることを知りました。私も興味の湧いた催しに参加してみたいと思います。

(伊藤寛二、加藤真利 記)





新年の俳句から

年玉をならべておくや枕許

(としままを ならべておくや まくらもと)

【解説】
もらったお年玉を、枕元に置いて寝る子どもの俳句と解釈して構いません。しかし、実際は病床にあった正岡子規が自身のことを詠んだ俳句です。
この句のお年玉はお金ではなく、地球儀や絵葉書や絵草紙など、寝たきりの子規先生を慰めるために、俳句の弟子たちが、それぞれに趣向を凝らして持ち寄った正月の贈り物でした。
子規は、『司馬遼太郎「坂の上の雲」』にも登場します。明治維新で、日本は西洋の文明文化を積極的に取り込もうとしましたが、そうした時代を代表する若者の一人が正岡子規でした。
江戸時代まで続いた俳諧(連句)を分類しながら、今につながる俳句文芸(一句独立)を確立しました。
明治34年1月にこの句を詠んだ子規は、同年9月に34年の短い生涯を閉じました。

正岡子規
伊藤 寛二(会員・俳人)

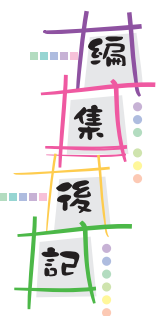


能登半島地震が始まった令和6年。コロナ感染症が5類に移行したものの依然として油断できない状況が続いています。会員の皆様には穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

■ 巳年は「復活と再生」の意味を持つと言われるようです。本年は被災地の復興、平穏な年になるよう祈りたいものです。また、昨年はいずれしい話題もありました。世界中を沸かせた「50:50」達成の大谷選手やモンテディオ山形の活躍、パリオリンピックでの県出身選手の活躍などで盛り上がった一年でもありました。

■ 令和7年が皆様にとって良い年になりますようお願いいたします。併せて会員の皆様には本年もお仕事をはじめ広報紙「シルバー天童」の充実のため、投稿や取材へのご協力をよろしくお願いいたします。

(瀧口 恵子 記)



- 広報委員会
瀧口 恵子 佐久間 勉
庄司 豊子 伊藤 寛二
加藤 真利
賀詞 松山 一男 会員

家にいるだけじゃもったいない!

セカンドライフは シルバーで!!

会員募集中

健康づくり



仲間づくり



生きがい



シルバー人材センターは
元気に働くシニア世代を
応援しています。



お仕事 大募集中!

短期のちょっとした作業
でもOK!

まずは気軽に
ご相談
ください。



入会説明会

とき 令和7年 1月14日(火)、24日(金)
2月10日(月)、28日(金)
3月10日(月)、28日(金)
各回とも午前9時30分開始

場所 天童市総合福祉センター

入会のご相談・お問い合わせはいつでも受け付けています。

問い合わせ

公益社団法人 天童市シルバー人材センター ホームページはこちらから▶
〒994-0013 天童市老野森二丁目6番3号 天童市総合福祉センター2階
TEL 023-654-7388 FAX 023-652-0213 メールアドレス tendo@sjc.ne.jp

